

仕 様 書
(電動マイクロドリルシステム 一式)

下記条件を承知し、阿賀野市財務規則に基づき入札してください。

1	調達物品名及び要件		
1-1	件名	電動マイクロドリルシステム 一式	一式
1-2	製品		
1-2-1	手術機器	TPX/コア2 電動マイクロドリルシステム(日本ストライカー株式会社)	
1-2-2	滅菌備品	滅菌コンテナ 滅菌コンテナ用バスケット 滅菌コンテナ用ラベル (株式会社エムエス)	
1-3	物品の構成内容及び数量	下記「3・電動マイクロドリルシステム 一式 機能仕様」記載内容による	
2	技術的機能及び要件		
2-1	契約後、下記「3・電動マイクロドリルシステム 一式 機能仕様」で示した機能及び性能等要件を満たしていないとあがの市民病院が判断した場合、あがの市民病院の指示に従い納入期限までに要件を満たすこと。		
2-2	契約後、納品までの間に改良版や後継機が発売された場合、速やかに対応すること。		
3	電動マイクロドリルシステム 一式の機能仕様		
3-1	構成内容		
3-1-1	コア2 コンソール 数量1		
3-1-2	コア2 コンソール パワーコード 数量1		
3-1-3	TPX ユニバーサルドライバーセット ユニバーサルコレット コードレス(0.7-3.2mm) 数量1 TPX ユニバーサルドライバー 数量1		
3-1-4	AO ドリルコードレス/TPSユニバーサルドライバー用 数量1		
3-1-5	ヤコブスドリル4mm 数量1		
3-1-6	TPX マイクロドリル 数量1		
3-1-7	マイクロドリル ストレート アタッチメント2ミディアム 数量1		
3-1-8	TPX 標準ケーブル 数量2		
3-1-9	TPSフットスイッチ 数量1		

3-1-10	滅菌コンテナ 数量2		
3-1-11	滅菌コンテナ用バスケット 数量4		
3-1-12	滅菌コンテナ用ラベル 数量4		
4	技術的要件		
4-1	基本性能、機能仕様は、以下の要件を満たすこと。		
4-1-1	TPX/コア2 電動マイクロドリルシステム		
4-1-1-1	コンソールはハンドピース2本以上接続可能であり、同時に2つ作動可能なこと。		
4-1-1-2	マイクロドリル、ピンニング用の2種類以上のハンドピースがあること。		
4-1-1-3	イリゲーションは本体に差し込むカセット式(ワンタッチ)または本体接続であること。		
4-1-1-4	ドリルハンドピース(モーター)とアタッチメントは着脱式または一体化であること。		
4-1-1-5	画面/カラー・タッチスクリーンであること。		
4-1-1-6	マイクロハンドピースはIPX9の耐水性規格を有していること。		
4-1-1-7	ハンドピースをコンソールに接続するだけで、ハンドピースの機種を認識し自動設定の機能を有していること。		
4-1-1-8	ハンドピースの設定を術者の好みに応じて個別にプログラムでき、ハンドピースの接続なしでも設定が可能であること。		
4-1-2	滅菌コンテナ		
4-1-2-1	対応する滅菌方法は、高圧蒸気滅菌であること。		
4-1-2-2	滅菌コンテナはハーフサイズ2台を有すること。		
4-1-2-3	ハーフサイズの外形寸法は、長さ(L)300mm×幅(W)290mm×高さ(H)163mm以上であること。		
4-1-2-4	滅菌コンテナ本体はアルミ製であること。		
4-1-2-5	本体の縁を折り返して丸みを持たせ、より頑丈な構造であること。		
4-1-2-6	滅菌コンテナのふたを上から押しこむだけのロック機構であること。		
4-1-2-7	ふたのロックを開放するときは、滅菌コンテナの両側面の2つのボタンを押すだけの操作であること。		
4-1-3	滅菌コンテナ用バスケット		
4-1-3-1	ハーフサイズ4枚を有すること。		
4-1-3-2	ハーフサイズの外形寸法は、長さ(L)240mm×幅(W)250mm×高さ(H)50mm以下で、上記の滅菌コンテナに2枚収容できること。		
4-1-3-3	バスケットは洗浄水が行き渡りやすいように、ワイヤーメッシュ構造であること。		
4-1-4	滅菌コンテナ用ラベル		
4-1-4-1	ラベルはレーザーマーキングありのものを4枚有すること。		
5	設置要件		
5-1	設置場所		
5-1-1	あがの市民病院が指定する手術室に設置すること。		

5-2	装置の搬入・工事・据付・調整は、以下の要件を満たすこと。また、その費用は入札金額に含むこと。		
5-2-1	装置の搬入・工事・据付・調整は、診療業務に支障をきたさないよう、日時等を発注者と受注者との協議して定めるものとする。		
5-2-2	装置の搬入・工事・据付・調整は、搬入経路・各諸室内設置場所・資材置き場等の必要な養生を行い、建物及び物品及び備品などに損傷を与えないように十分に配慮すること。また、万が一損傷をきたした場合には、発注者と受注者との協議して定め、受注者が責任を持って現状復帰すること。		
5-2-3	装置設置に伴い必要となる工事及び機器搬入の方法は、事前確認及び発注者の承諾が必須条件であり、あがの市民病院担当者との事前調整を行い、その承諾を得てから実施すること。		
6	保守管理体制		
6-1	本装置設置後、発注者の検収を受けた日より1年間の間は無償修理及び交換(人件費を含む)期間とすること。また、本システムが正常に動作するよう1年間は無償で定期的に点検及び調整を行うこと。		
6-2	障害発生時には、復旧のための連絡を受けてからすみやかに対応ができる体制を整えること。		
6-3	障害発生時の緊急連絡先情報を作成し、あがの市民病院担当者に提出すること。		
7	その他		
7-1	マニュアル・操作訓練体制等は、以下の要件を満たすこと。		
7-1-1	装置の取扱説明書(操作マニュアル)は、各機器の日本語版を2部用意すること。		
7-1-2	バージョンアップ等により操作方法に変更が生じた場合には、その都度変更部分のみ最新版に差替えるか、あるいは最新版マニュアルを提出すること。		
7-1-3	装置の取扱いに関する教育訓練等は、日時・場所・回数をあがの市民病院担当者と受注者との協議して定め、あがの市民病院関係者が万全の体制で治療を開始できる内容で実施すること。		
7-1-4	装置の運用を円滑にするための技術的なサポートを適切に行うこと。		
8	納入期限		
8-1	本装置は、2024年3月31日までに納品すること。 (ただし、諸般の社会情勢や市場状況を鑑み、受注者の責めに帰さない事由により期限までに納入することが困難になった場合は、納期変更について、契約後に協議により対応する。)		